

教育と医学の会 シンポジウム

主催：教育と医学の会
共催：九州大学教育学部
慶應義塾大学出版会

日時 2018年11月17日(土)
13:00～16:00

会場 九州大学
コラボ・ステーションI
2階ホール(九州大学医学部地区内)
(市営地下鉄「馬出九大病院前」下車、徒歩5分)
電話092-642-6927

参加費 無料

問合先 慶應義塾大学出版会
「教育と医学」編集部
Tel.03-3451-0931 Fax.03-3451-7029
〒108-8346 東京都港区三田 2-19-30

テーマ

発達障害のある子どもへの合理的配慮とは — 生徒・学生への具体的な支援を考える —

今まで当然とされていた対応が、障害のある生徒・学生に対する差別と判断されることがあります。さらに、学校等は、要請があれば、特性に応じた対応をすることが義務とされています。

特性に応じた対応とは、合理的配慮とはどのようなものか。発達障害のある生徒・学生への対応をめぐって、発達臨床心理学、精神医学や教育の専門家のお考えをうかがい、共に考えます。
ぜひ、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。



内容

- 話題提供
- **教育における合理的配慮のニーズと課題**
田中真理 (九州大学教授)
 - **合理的配慮の求めに応じられる教員の養成**
納富恵子 (福岡教育大学大学院教育学研究科教授。精神科医)
 - **自然災害時における合理的配慮の提供**
森 孝一 (福岡市立今津特別支援学校校長。臨床発達心理士)

質疑応答 参加者と話題提供者

申込方法 事前に下記のホームページからお申し込みください(当日参加も可)。
(当日、事前にお申し込みくださった方を優先して席へご案内する予定です)
<http://www.keio-up.co.jp/kup/kyouiku/> (受付締切:11月14日)